

大動脈周囲リンパ節転移に関する研究

1 研究の対象

2011年1月1日～2015年12月31日の間に診断された大腸癌の大動脈周囲リンパ節転移症例。

2 研究目的・方法

本研究は、多施設後向き研究とし、参加施設より大動脈周囲リンパ節転移の症例を集積することにより、大動脈周囲リンパ節転移の予後、臨床病理学的特徴及び外科的切除の意義を明らかにすることを目的とし、大腸癌取扱い規約改定へ提言を行います。郭清症例と非郭清症例の全生存期間、無増悪生存期間の評価により大動脈周囲リンパ節転移の予後を検討することを主目的としています。

3 研究に関する利益相反について

本研究は、各施設で診療記録から収集された臨床情報や検査結果の情報を収集するもので研究対象者に危険・不利益は発生しません。

4 外部への資料・情報の提供

症例報告書の作成にあたって利用する患者識別情報は、患者識別番号（匿名化番号）のみであり、本人を識別するために氏名、イニシャル等の個人情報を使用しません。症例報告書の作成は各施設において対応表を用いて行い匿名化します。

5 研究組織

研究代表者：東京医科歯科大学 消化管外科学 絹笠祐介

6 お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒673-8558 兵庫県明石市北王子町 13-70 TEL：078-929-1151

兵庫県立がんセンター消化器外科 古谷晃伸（研究責任者）